

大規模データの可視化

シミュレーション学研究科 大野 暢亮

キーワード データ可視化、バーチャルリアリティ

研究概要

コンピュータの発達により大規模化したコンピュータシミュレーションの結果を効率よく可視化する研究を行っている。

1. In-Situ 可視化の研究: スーパーコンピュータ上で計算と同時に可視化を行うIn-Situ可視化手法の効率化の研究を行っている。
2. バーチャルリアリティ可視化の研究: CAVE装置を用いて効率よくデータ可視化する研究を行っている。

また、バーチャルリアリティ装置を用いた高齢者の認知に関する実験棟も行っています。



アピールポイント

3次元コンピュータグラフィックスを可視化に限定せず応用します。

応用分野

- ・大規模データの可視化
- ・3次元コンピュータグラフィックス